

事業所名

ドリームボックス宜野湾上原

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

R7 年

3 月

17 日

法人（事業所）理念	①私達の「楽しい気持ち・できるよこび」個性を尊重し安心・安全に過ごせる居場所づくりを目指します。 ②ドリームボックスでは自立に向かう事で、人とのつながりを大切にしていける支援をします。 ③「自分らしく生き、笑顔でいる」を大切に子ども達とその家族の喜び姿をエネルギーとしてみんなで成長します。 ④常に感謝の気持ちを持ち地域社会との交流に努めます。					
支援方針	・ドリームボックスが「楽しい！」居場所となり、「やってみよう!」「できた!」という喜びや楽しさを増やしていきます。 ・ご家族や子供たち一人ひとりに寄り添い、個々の成長や困りごと、悩みを一緒に考えていけるお手伝いをします。 ・安心して小学校入学に向けて準備出来るように活動を通して、必要なスキルの習得をサポートします。					
営業時間	11 時	0 分から	19 時	0 分まで	送迎実施の有無 あり なし	
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	・健康状態の維持・改善：体温測定、ボディチェック、気分の確認。小さなサインを見逃さないように声掛け等を行いながら観察をする。 ・生活習慣やリズムの形成：登降時のルーティン（手洗い、うがい、持ち物の準備や身辺整理等）の習慣化を目指します。水分補給やトイレの促し、絵や文字での掲示を行い、気づきへ繋げ、自発的に行動できるようにサポート。無理なく過ごす事が出来るように、個別の対応を行いリズムの形成をサポートします。（活動内容や休憩などの調整等。） ・基本的な生活スキルの獲得：コップや皿洗い、上履き洗いや事業所内外の清掃活動を取り入れています。クッキングや手作りおやつ、食育を通して食への興味や関心に繋げていきます。 ・生活におけるマネジメントスキル：外部講師を招きお金に関する知識や性教育を学びます。				
	運動・感覚	・姿勢と運動動作の基本的技能の向上や姿勢保持：ストレッチや準備運動、バランスボールやバランスストーンを使用した活動で支援します。 ・身体の移動能力の向上：粗大活動（コロコロドッジ、縄跳び、サーキット）や公園遊び（遊具等）などを通して支援します。 ・保有する感覚の活用：粘土、栽培や収穫を通しての土いじり、水遊び、科学実験、微細トレーニング（アクセサリや小物作り、クラフト、フラワーアレンジメント）を通して感覚への刺激、感覚機能の向上を支援します。 ・専門的支援を行う職員による個別活動で、個々の特性に応じた運動機能向上、感覚機能の向上を支援します。 ・感覚過敏の児童へ、イヤーマフの使用やパーテーションなどを使用し環境への配慮を行います。				
	認知・行動	・数や時間の認知：一日のタイムスケジュールを時間帯別で文字と絵で掲示します。 ・時間の切り替えはタイマーやアラーム、音楽を使用し、気持ちの切り替えもスムーズに出来るように支援します。 ・物質の変化、感覚、空間把握の認知形成：クッキングや科学実験、粘土、スライム作りなどを通して物質の変化や感覚を養います。ブロックや図形のカード、クイズやマジックなどの遊びを通して空間に関する感覚を養います。 ・感性形成：季節のクラフト作成や季節の花々、植物の観察、栽培を通して季節の変化への興味関心を促します。				
	言語 コミュニケーション	・言語の受容と表出：日常のあいさつ、朝の会や帰りの会で、本日の気分や活動への意気込み、振り返りの気持ちを発表、他児童の話や聞くなどのやりとりを通じて言語の発達を促します。 ・言語の活用と形成：絵本の読み聞かせや紙芝居、しりとりや伝言ゲーム、かるたなどの活動を通して語彙や語想起の向上、個別課題のプリントを使用して読み書き能力の向上をサポートします。 ・コミュニケーション：集団療育、異年齢療育の活動を通して児童や支援員と関わりながらコミュニケーションの向上を支援。文字の他に絵カードや指差し、身振り等の非言語コミュニケーションを取り入れながらコミュニケーションの幅を広げ、意思疎通の向上を支援します。				
	人間関係 社会性	・情緒の安定・アタッチメントの形成：本人の気持ちに寄り添った声掛けや対応を心掛け、支援員との信頼関係を築き、困りごとなどを相談しやすい環境づくりを行う。スキンシップ遊びを通してアタッチメントの形成を行っていきます。 ・人間関係の形成：ごっこ遊び・見立て遊び・つもり遊び（おままごとや、お店屋さんごっこ、映画館ごっこ）を通して他児童と関わり、協力することや譲り合うこと、順番を守るなどのルールや役割を学んでいきます。 ・社会性：様々な集団活動の他、お買い物・外食支援、社会見学（工場や施設）、公共施設利用などを通し外出先でのマナーやモラルを学び、場面での気持ちのコントロールが出来るように支援していきます。また、地域や他事業所のイベントに参加し地域交流を図ります。				
家族支援	・家族からの困りごとや悩みなどの相談対応。 ・日々、保護者と情報共有を行い必要に応じて自宅や事業所で相談やアドバイスをいたします。	移行支援	・学校や教育機関へ情報共有・提供する。 ・成長に合わせて学童や地域の児童センターへの移行支援の情報提供。 ・就労支援に向けた情報や事業所の紹介。			
地域支援・地域連携	・周辺の地域の施設（児童センターや公民館）のイベントや他業業の行事に参加し、地域交流を図りながら地域資源の活用に繋げる。 ・通所支援連絡会への参加	職員の質の向上	新人研修（虐待研修）、法定研修（身体拘束・虐待・ハラスメント・感染症予防・BCP研修）全事業所合同研修、外部講師研修、ケース検討会、身体拘束・虐待委員会、事業所内研修、事業所内MTG・管理者MTG			
主な行事等	・季節に合わせた行事イベント（節分、ひな祭り、クリスマス会、誕生日会など） ・お仕事体験・食育（農業体験、植え付け・収穫体験）・外食支援、外出支援 ・家族会（年1回） ・事業所合同のイベント（スポーツレク、宿泊体験）・避難訓練（年4回）					